



環境省の「脱炭素先行地域」に県内で唯一選定されている上野村。官民一体で太陽光発電設備の導入や森林資源を活用する木質バイオマス事業を積極的に進めている。スローガンは「全村！全力！全活用！～脱炭素がつなぎ、脱炭素で輝く地域コミュニティ～」。脱炭素事業をカーボンニュートラル達成の手段としてだけでなく、産業振興や生活の質向上、安心・安全な地域づくりの手段とも捉えた取り組みが注目されている。

上野村



▲宿泊施設「ヴィラせせらぎ」の屋根に設置された太陽光発電設備(写真⑤)
村営住宅には太陽光発電設備や蓄電池が設置されている

◆全国のモデルケース◆

上野村は面積の95%を森林が占める。基幹産業は林業だが、人口減少や高齢化に伴う担い手不足に直面。こうした中、脱炭素に貢献するとともに、活性化にもつながる国の脱炭素先行地域事業に応募し、2022年12月に選定された。同地域は「地域脱炭素ロードマップ」で提示され、30年度までに少なくとも100カ所を選定する。全国の先行例・モデルケースとなり、取り組みを他自治体へ広げていくことが期待されている。

主な事業は、①木質バイオマスの活用②太陽光発電・蓄電池の活用③省エネ家電への買い替えや村営住宅の断熱改修への支援など。

林業振興に力を入れる同村は、11年に針葉樹の未利用材を活用する木質ペレット製造工場を建設。年間生産量は約1200トンで、半分を村のバイオマス熱電併給設備に供給している。同設備は木質ペレットの燃焼で発生するガスでディーゼルエンジンを回して発電。電力と同時に発生する廃熱は隣接する「上野村きのこセンター」で活用している。

針葉樹に比べて硬く、ペレット製造設備への負荷が高い広葉樹に関しては、国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構(NEDO)と共同で、燃料チップとして活用する取り組みを進めている。

これらと並行し、道の駅や役場

新庁舎といった公共施設に小型の木質バイオマス発電設備を導入。自家消費しつつ余剰熱を周辺の住宅に供給する。夜間の余剰電力は蓄電池にためて電気自動車充電器用の電力に充てる。

◆パネルと蓄電池貸与◆

太陽光発電・蓄電池の活用については23年度、設置を希望する家庭向けに、太陽光パネルと蓄電池を貸与する事業を始めた。パネル設置費用の6分の5を村が補助し、蓄電池は無償で貸与。屋根への設置が難しい場合は、カーポート型発電設備で対応する。

村営住宅に太陽光発電設備と蓄電設備を導入するほか、一般住宅向けには省エネ家電への買い替えやソーラー温水器の導入、住宅照明のLED化を支援して省エネ化を促す。

◆魅力度向上に期待◆

目指すのは、林業再生や再エネを活用した災害に強い村づくり、公共サービスの持続、移住促進だ。村産木材を活用する木質バイオマス発電は、林業振興につながるだけでなく、地域マイクログリッドと組み合わせることで災害時に有効利用できる。

地域産業が活性化し、非常時に強い村となれば、魅力度向上につながり、移住者の増加だけでなく定住者の増加にもつながり得る。地域資源を有効活用しながら、全村民がメリットを享受できる取り組みを進めていく。

全村！全力！全活用！ 脱炭素で輝く地域コミュニティ



▶ペレットストーブ・まきストーブにも補助制度を設けている(写真⑥)村内で製造したペレットを活用しているバイオマス発電設備



▲木質ペレット製造工場



■脱炭素化実現への主な取り組み■

- 村全域の住宅や施設に太陽光発電設備・蓄電池を導入
- 省エネ家電への買い替えや住宅照明のLED化などの省エネ支援を実施
- 住宅への木質ペレットストーブやまきストーブの導入を支援
- 村内の一部エリアに地域マイクログリッドを構築
- 村内の森林の6割以上を占める広葉樹をチップ燃料として活用し、役場新庁舎、道の駅などに小型の木質バイオマス発電設備を設置。余剰熱は周辺の住宅などに供給

エコな暮らしで つながる村

上野村長 黒沢八郎

脱炭素化が加速しています。個人の行動、企業としての対策、コミュニティとしての取り組み、いずれも重要ですが、脱炭素に向けた大きなうねりを起こすため

の鍵は、自治体が握っていると考えます。

上野村は、エネルギーの地産地活と脱炭素の実現に向け、村ぐるみで事業を展開し、もって地域課題をも解決し、そして何よりも村の価値を磨き、高めていくことを目指しています。豊かな自然環境に加えて、エコ

ビレッジともいえる暮らしぶりが実現されていることに共感が得られるならば、この共感は移住定住の動機になると思います。

そして、何よりも大切に、期待することは、これらを通じてシビックプライドが醸成されることです。村の挑戦は続きます。

循環型林業を目指す!
上野村森林組合
多野郡上野村大字川和989
TEL0274-59-2074

美人の湯 浜平温泉 | おどの湯
日帰り温泉
TEL0274-59-3955
多野郡上野村権原3487-2
https://www.shiojinyou.com/

川の恵みのメッセンジャー!!
ヤマメ イワナ アユ
上野村漁業協同組合
多野郡上野村大字権原316-1
TEL0274-59-3155

上野村で空中散歩
【上野スカイブリッジ】

旅する上野村
人と自然がもてなす小さな村
株式会社 上野振興公社
多野郡上野村勝山684-1 TEL0274-59-2584
http://uenomura-tabi.com

地域の力 応援キャンペーン ぐんま愛 協賛社

(順不同)

EARTH CARE
株式会社アースケア

アイオー信用金庫

Aizawa
Aizawa Group

赤城自然園
AKISHIKI Natural Park

あかぎ信用組合

アサヒ飲料株式会社

Asahi アサヒビール

あすかホール
あすからいふ倶楽部

有賀園JOL
All CAR dealer
インボーターズ

糸井商事
糸井ホールディングス

カネコ種苗株式会社

北群馬信用金庫

共愛学園
KYOGAI GAKUEN

桐丘学園

桐生信用金庫

グレイチパネ
創業昭和二十九年

株式会社ぐんたね

群電
株式会社

群桐グループ

ぐんま安全教育センター

群馬銀行
私たちは「ぐんま」で地域の未来をつむぎます

群馬県LPガス協会

G-VADA
群馬県電気能力開発協会

群馬県信用組合

群馬ダイハツ

群馬トヨタ

群馬トヨペット

群馬ナフコ

ぐんまみらい信用組合

りょうろ

クアサプライシステム株式会社

コンサル&ファーム
Consul & Farm Inc.

坂本工業

佐田建設
SATA

SJM
SJM Group

JAグループ群馬

JESCO AKUZAWA

JESCO SUGAYA

しのめ信用金庫
あをのめ信用金庫

住まいるあせも
住宅金融支援機構

株式会社スナガ

第一生命
Dai-ichi Life Group

高崎商科大学
高崎商科大学短期大学部

高崎松風園

高崎信用金庫

東京海上日動

TOWA 東和銀行

TOYOTA WOODYOU HOME

トヨタカラー群馬

日産プリンス群馬

新田高等学校

日典ラサ

株式会社日本キャンパック

JFC 日本政策金融公庫

日本生命
NIPPON LIFE

NEXUS

ネットヨコ群馬

BMZ

富士スバル

冬木工業

プリエッセ

Primavera
We cooperate with the Sustainable Development Goals

HOKUSHIN
北原機材株式会社

北海道電力株式会社

マルエドラッグ

三電機
Our goal is only one

株式会社三山製作所
MITSUYAMA

メロート

ヤマト

ようざん

ららん藤岡
ハイウェイオアシス 道の駅

連合群馬

ぐんま愛
地域の力 応援キャンペーン

「ぐんま愛」は、地域の課題をともに考え、地域の魅力を発信するお手伝いをやるキャンペーンです。
上毛新聞社は、県内自治体と協賛企業・団体の協力を得て2016年から「ぐんま愛」を展開しています。